KUKIZAKI FLEX SCHOOL GUIDE 2024

ひとりひとりに居場所と
学び直しの機会を

茨城県立 **茎崎高等学校**

茎崎フレックススクールへようこそ！

茎崎高等学校は、平成24年度から三部制の定時制単位制普通科高校に生まれ変わりました。愛称は「茎崎フレックススクール」です。
生活スタイルにあわせて、午前部、午後部、夜間部から通学時間を選び、授業を受けられる仕組みになっています。また、興味・関心に合わせて特色ある学校設定科目を学べます。

校訓

誠実

自律

努力

茎崎高校ゆるキャラ
「くきまる」
（生徒からの公募によって決定）

生徒会長あいさつ

皆さん、こんにちは。生徒会長の後藤です！今回は私から茎崎高等学校の魅力についてご紹介させていただきます。

茎崎高等学校の魅力の一つは学び直しができることです。中学生の時苦手であった教科も基礎から学び直すことができます。そしてもう一つの魅力は、キャンパスエイド制度があることです。キャンパスエイドとは、気軽に相談やお話をすることができる筑波大学の大学院生の方々のことです。年齢がさほど離れていないので、親や先生に話しづらいことでも、気軽に相談に乗ってもらうことができます。その他にもたくさんの魅力はありますが、それは学校に来て自分で確かめてみてください！皆さんも茎崎高等学校で楽しい高校生活を一緒に過ごしましょう！

生徒会長　後藤　賢人

校服

本校では校服の着用が原則です。
ただし、状況によってはスーツなどを校服の代わりに認めることがあります。

茎高のスクールアイデンティティ

KUKIZAKI FLEX SCHOOL

1 生徒・教員がともに学びあう学校

- **ティーム・ティーチング授業**や**少人数授業**等により、わかるよろこび、学ぶよろこびが実感できます。
- 授業研究を進め、**わかる授業、学びが実感できる授業**を構築するとともに、授業を公開して授業の改善を図ります。

2 生徒・保護者・教員の信頼関係が構築された学校

- **1 年次はクラス担任 2 人制**とし、生徒一人ひとりに配慮した、きめ細かなクラス経営をします。
- **複数回の面談**により生徒理解を図り、生徒・保護者と教員との信頼関係を築きます。

3 懇切丁寧な指導・きめ細かな指導を実践する学校

- **授業以外にもきめ細かな指導**により、ルールを守り、マナーを身に付け、社会の中で力強く生き抜く人材に育てます。

4 個性に応じた進路が実現できる学校

- 所属部の4時間の授業に加えて**選択科目を履修**することで、3年での卒業が可能です。(→P4、P5、P6)
- 生徒の興味・関心に応じて、様々な科目を選択することができます。 (→P5)
- **進路ガイダンス、インターンシップ、進路バス見学会**などにより、生徒の進路実現を支援します。(→P8)

一人ひとりにじっくり向き合う

個人の理解に合わせて進む

複数の教員でクラスを指導する

“フレックススクール”ってどんな学校?

KUKIZAKI FLEX SCHOOL

Q1 “三部制”ってなんですか?

- 午前部、午後部、夜間部の三つの部に分かれていることです。(→ P4)
- 高等学校入学者選抜試験の出願のときに、どの部にするかを決めます。

Q2 “単位制”ってなんですか?

- 必履修 (必ず勉強する) 科目を履修し、選択 (自分で選べる) 科目とあわせて 74 単位を修得すると卒業が認められる仕組みです。
- 学年制と違い、入学した年を 1 年次と呼び、2 年目以降を 2 年次、3 年次…と呼びます。

Q3 全日制高校との違いはなんですか?

- 一人ひとりの生活スタイルに合わせた時間帯に学習できます。学校独自の科目もありますが、授業内容は高等学校の教育課程に基づいており、全日制の高校で学ぶこととほぼ同じです。

Q4 1年次の科目の選び方はどうなりますか?

- 3 月の合格者説明会で科目履修についての説明を聞き、3 月末の履修相談期間で、教員と保護者とともに履修する科目を個別に決定します。
- 必要経費を納入することで、履修科目を登録したことになります。登録すると変更はできません。

Q5 次年度に向けて、生徒自身で科目を選択するときにサポートはありますか?

- 毎年 2 回、担任との履修相談を通して、選択科目を決定していきます。
- 進路や興味を考慮しながら、1 年間かけて次年度の履修科目を決めます。定員がある科目については、調整が行われたうえで履修科目が決まります。
- 履修相談では学校生活、進路のことも相談できます。

Q6 納入金額はどのくらいですか?

- 授業料および教科書・教材費は履修する科目によって一人ひとり異なります。授業料以外は、入学前に全額納入していただきます。授業料は「就学支援金」制度により免除になる場合があります。
- 2 年次以降は、履修する科目が決定した 3 月に指定された金額を全額一括納入していただきます。

	年額
授業料	30,000 ～ 47,000 円
入学料、PTA・学級費 等	40,000 円程度
空調設備使用料	2,300 円～ 3,400 円
教科書・教材費 等	15,000 円～ 20,000 円
校服・体操服代 等	80,000 円～
給食費（夜間部のみ）	52,000 円程度

Q7 施設はどうなっているのですか?

- 設置型プロジェクター・電子黒板が教室にあり、授業で活用されています。
- 普通教室にはエアコンが完備されています。
- 教育相談室（→ P7）は気軽に相談できる体制を作り、活用されています。
- 1 階に夜間部のための給食室があります。

生活スタイルにあわせた

三部制

午前部、午後部、夜間部から通学時間を選べます。働きながら通うこともできるため、ゆとりの時間を有効活用できます。

		午前部	午後部	夜間部
1	8:40 － 9:25			
2	9:35 － 10:20			
SHR / 清掃	10:25 － 10:40			
3	10:40 － 11:25		△（午後部を3年で卒業希望の場合）	
4	11:35 － 12:20		△（午後部を3年で卒業希望の場合）	
昼休み	12:20 － 13:05			
5	13:10 － 13:55	△（午前部を3年で卒業希望の場合）		△（夜間部を3年で卒業希望の場合）
6	14:05 － 14:50	△（午前部を3年で卒業希望の場合）		△（夜間部を3年で卒業希望の場合）
SHR / 清掃	14:55 － 15:05			
7	15:05 － 15:50			
8	16:00 － 16:45			
給食	16:50 － 17:35			
SHR	17:35 － 17:45			
9	17:45 － 18:30			
10	18:35 － 19:20			
11	19:25 － 20:10			
12	20:15 － 21:00			
年次当たりの定員		80 名	40 名	40 名

登校時刻がそれぞれ異なります

下校時刻がそれぞれ異なります

集中しやすい **45 分授業**です

3 年での卒業を希望する場合、各部の 4 時間の授業に加えて、△の部分の授業（選択科目）を受けることになります。
詳しい授業時間割については、次のページをご覧ください。

一人ひとりに あわせた カリキュラム

所属部（自部）で各年次 19 単位を履修するほか、他部（P4 の△印の時間）で、興味・関心に合わせて選択科目を履修できます。全員が同じ時間割ではなく、一人ひとりの時間割に従って授業を受けます。

※全て自由に組み合わせられるとは限りません。

教育課程 （午前部） ※午後部、夜間部は一部異なります。

	単位数	1年次	2年次	3年次	4年次
自部履修科目	1	現代の国語	言語文化	文学国語	国語表現
	2				
	3	地理総合	歴史総合		地理探究
	4				
	5	公共	数学A	政治・経済	
	6				
	7	数学Ⅰ	体育	数学B / 数学一般常識	生活実践数学
	8				
	9			化学基礎	化学基礎
	10	科学と人間生活	保健		
	11		音楽Ⅰ / 美術Ⅰ	体育	体育
	12	体育			
	13		英語コミュニケーションⅡ	音楽Ⅱ / 美術Ⅱ	わたしたちの暮らしと芸術
	14	保健			
	15	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅰ
	16				
	17		情報Ⅰ	保育基礎	グローバル経済
	18	ライフスキルを高める心理学			
	19	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	
選択科目	20	国語常識	数学Ⅱ / 書写で親しむ日本語	生物 / 日本史探究 / 世界史探究	
	21	社会・文化概論			
	22	地学基礎	ニュースで学ぶ社会		
	23			古典探究 / フードデザイン	
	24	基礎英語	生物基礎		
	25			理数探究基礎	
	26	簿記 / 基礎数学 / 数学プラス	論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅱ	
	27				
	28		選択（日本の芸能・焼きもの・中国語・被服）	数学Ⅱ / グローバル経済	
	29				

※選択科目は所属部によって異なります。

興味・関心に合わせて選べる学校設定科目

- 国語常識
- 書写で親しむ日本語
- 社会・文化概論
- ニュースで学ぶ社会
- 基礎数学
- 数学プラス
- 数学一般常識
- 生活実践数学
- 基礎英語
- ライフスキルを高める心理学
- 生活と被服
- 郷土の焼きもの文化
- 日本の芸能と文化
- 中国の言語と文化
- わたしたちの暮らしと芸術
- 自立活動

（令和６年度入学生対象）

郷土の焼きもの文化

生活と被服

日本の芸能と文化

中国の言語と文化

１年次時間割（例）

午前部１年次

	月	火	水	木	金
1	科学と人間生活	数学Ⅰ	地理総合	英語 コミュニケーションⅠ	総合的な探究の時間
2	公共	現代の国語	英語 コミュニケーションⅠ	数学Ⅰ	LHR
3	数学Ⅰ	体育	保健	地理総合	現代の国語
4	英語 コミュニケーションⅠ	ライフスキルを高める心理学	公共	科学と人間生活	体育
5	選択（最大９単位） 国語常識 (1)　社会・文化概論 (1)　基礎数学 (2) 数学プラス (2)　地学基礎 (2)　基礎英語 (2)　簿記 (3)				
6					

午前部のＡさん

３年で卒業して就職したいと思っているので、午後の選択授業も積極的に履修しています。

１年次では基礎的な選択科目が多いので、選択しやすいです。

２年次以降は発展的な選択科目も増えてくるので、進学を考えている人はそちらを履修するのもいいと思います。

午後部１年次

	月	火	水	木	金
3	選択（最大９単位） 国語常識 (1)　社会・文化概論 (1)　基礎数学 (2) 数学プラス (2)　地学基礎 (2)　基礎英語 (2)　簿記 (3)				
4					
5	公共	数学Ⅰ	体育	地理総合	英語 コミュニケーションⅠ
6	数学Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	現代の国語	英語 コミュニケーションⅠ	科学と人間生活
7	現代の国語	地理総合	数学Ⅰ	保健	LHR
8	体育	科学と人間生活	ライフスキルを高める心理学	公共	総合的な探究の時間

午後部のＢさん

３年で卒業して大学への進学を考えています。

１年次では基礎的な科目以外に、数学をより深く学べる「数学プラス」を履修しています。

クラスには４年での卒業を考えてゆっくり午後から学ぶ生徒もいます。

夜間部１年次

	月	火	水	木	金
9	科学と人間生活	英語 コミュニケーションⅠ	数学Ⅰ	体育	地理総合
10	数学Ⅰ	公共	現代の国語	ライフスキルを高める心理学	英語 コミュニケーションⅠ
11	現代の国語	数学Ⅰ	地理総合	保健	LHR
12	体育	科学と人間生活	英語 コミュニケーションⅠ	公共	総合的な探究の時間

夜間部のＣさん

学校生活は 16:50 に給食室での給食から始まります。先生も含めた夜間部みんなで給食を食べてから学習をします。

夜間部は現在少人数なので、先生たちとの距離も近く、その分あたたかい学校生活を送ることができます。

温もりのある
心のサポート

生徒のこころの居場所となるような空間があります。相談室や図書室は、昼休みや休み時間にも開放しています。また、授業の空き時間に利用することもできます。

専門性の高いスクールカウンセラー（事前予約制、生徒優先）に話を聴いてもらうことができます。

キャンパスエイド（筑波大学大学院生）が、様々な悩みごと、心配ごとを一緒に考え、時には先輩としてアドバイスをくれます。

落ち着いて話ができるように、個室が用意されています。完全防音でプライバシーも守ります。

１年次では年２回、大学の先生と大学院生による「グループワーク」の授業を実施しています。

これにより、クラス内の居場所づくりやコミュニケーションの取り方を学ぶことができます。

たくさんの専門家の先生方があなたの学校生活を支えます。

スクールカウンセラー
杉江 好子　先生

筑波大学人間系・附属学校教育局 准教授
飯田 順子　先生

東京成徳大学　教授
筑波大学　名誉教授
石隈 利紀　先生

東海大学　特任教授
筑波大学　名誉教授
庄司 一子　先生

筑波大学　人間系
准教授
上田 孝典　先生

図書室

図書室は、読書や勉強はもちろん、気分転換したいときに一人になってゆっくり過ごせる居場所としても利用できます。

個性に応じた
進路実現

人間関係や社会を形成していく能力、自己理解・自己管理する能力を中心に、社会の中で力強く生き抜く能力の育成を推進していきます。

令和４年度進路状況

（1）大学・短大

学校	学部・学科等	人数
筑波学院大学	経営情報学部・ビジネスデザイン学科	1
流通経済大学	経済学部・経営学科	1
麗澤大学	外国語学科・英語コミュニケーション専攻	1
創価大学 通信教育部	経済学部	1

（2）専門学校等

学校・学科・コース等	人数
いばらき動物専門学校　家庭犬訓練学科	1
関東工業自動車大学校	1
スカイ総合ペット専門学校　ペット総合科	2
中央自動車大学校　研究科コース	1
筑波医療福祉専門学校　医療事務学科	1
筑波医療福祉専門学校　介護福祉学科	1
つくば栄養医療調理製菓専門学校　調理師学科	1
つくば栄養医療調理製菓専門学校　製菓製パン学科	1
つくばビジネスカレッジ専門学校　情報処理学科	1
つくばビジネスカレッジ専門学校　ビジュアルデザイン学科	2
筑波保育医療専門学校　こども学科	1
東京コミュニケーションアート専門学校 クリエーティブデザイン科	1
東京ビジュアルアーツダンス学科	1
取手歯科衛生専門学校	1
パリ総合美容専門学校　柏校	2
土浦産業技術専門学院　ＩＴ技術科	1
土浦産業技術専門学院　コンピュータ制御科	1

（3）主な就職先

企業名	人数
株式会社　アイ・トピア	1
株式会社　アクアサービス	1
株式会社　磯田オート	1
株式会社　おしゃれ企画≪美容室 ZELE ≫	1
川上商事　株式会社	1
株式会社　菊和　茨城工場	2
共同印刷　株式会社	1
株式会社　金乃台　金乃台カントリークラブ	1
草苅木工　株式会社	2
株式会社　くらもち	2
株式会社　ケイ・アンド・ケイ	2
株式会社　コメリ	1
彩香の宿　一望	1
常南物流サービス　株式会社　取手支店	1
大日本パックス　株式会社　筑波事業部	2
株式会社　東京 BK 足場　つくばサービスセンター	1
東葉警備保障　株式会社　茨城営業所	1
株式会社　MEK-J	1
株式会社　スタック　つくば営業所	1
株式会社　ナオイオート	1
日本ジェネリック　株式会社	3
株式会社　フジキン	2
プラス・テク　株式会社	1
株式会社　freedom	1
株式会社　フルヤ金属	1
社会福祉法人　峰林会	1

進路ガイダンス

進路バス見学会（水戸産業技術専門学院）

進路バス見学会（水戸産業技術専門学院）

進路バス見学会（株式会社 フジキン）

進路バス見学会（茨城県立農業大学校）

進路バス見学会（茨城県立農業大学校）

楽しもう！

ハイスクールライフ

4月　入学式

4月　3年次修学旅行

5月　生徒総会

4 April

- 入学式
- 夜間部対面式
- 3年次修学旅行

4月　夜間部対面式

5 May

- 生徒総会
- 進路ガイダンス

5月　進路ガイダンス

6 June

- 定通大会

6月　定通大会

7 July

8 August

9月　自然体験学習

9 September

- 自然体験学習

部活動

運動部

バスケットボール部、軟式野球部、卓球部、バドミントン部、空手道部、
ソフトテニス部、剣道部、柔道部、陸上部、サッカー部、ダンス同好会

文化部

美術部、漫画研究部、三味線部、ボランティア部、書道部、茶道部、
コンピュータ部、軽音楽部、写真部、自然科学部、簿記同好会

令和５年度　定通大会　全国大会出場

- 剣道部

10月　翔輝祭

生徒会役員が中心となっている活動

校外清掃

一声運動

花植え

10 October

- 翔輝祭
- 芸術鑑賞会

11 November

- バス見学会
- 生徒会役員選挙

12 December

- 各種講演会

1 January

2 February

3 March

- 卒業式

3月　卒業式

10月　芸術鑑賞会

11月　バス見学会

11月　生徒会役員選挙

12月　各種講演会

軟式野球部

バドミントン部

剣道部

卓球部

三味線部

通学バスについて

常磐線牛久駅西口から関東鉄道バスが、つくばエクスプレスみどりの駅、つくばセンターからつくバスが出ています。
原動機付自転車等での通学を認める場合があります。

牛久駅（西口）関東鉄道バス

▷茎崎高校行 ・・・・・・・・・・・・・ 【 茎 崎 高 校 】 （15分）下車
①徒歩０分

▷緑ヶ丘団地行・・・・・・・・・・・・ 【茎 崎 高 校 入 口】 （13分）下車
②徒歩10分

▷森の里行・・・・・・・・・・・・・・ 【 森 の 里 入 口 】 （12分）下車
③徒歩15分

▶みどりの駅　つくバス自由が丘シャトル

▷富士見台行 ・・・・・・・・・・・・・ 【茎 崎 運 動 公 園】 （24分）下車
④徒歩15分

▶つくばセンター　つくバス南部シャトル

▷茎崎窓口センター行・・・・・・・・・ 【茎崎窓口センター】 （40分）下車
⑤徒歩20分

朝は牛久駅8:00発のバスが校内に乗り入れています。
６時間目終了後（15:15）、8時間目終了後（17:10）、12時間目終了後（21:05）に校内から牛久駅へのバスが出ています。
（時刻は令和5年3月現在、詳しくは各バス会社のHPをご覧ください。）

茎崎フレックススクール
茨城県立茎崎高等学校

〒300-1272　茨城県つくば市茎崎447-8
TEL：029-876-3778　FAX：029-876-4712
URL：https://www.kukizaki-h.ibk.ed.jp
E-mail：koho@kukizaki-h.ibk.ed.jp